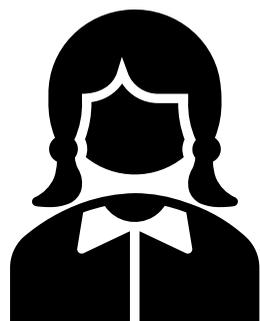


～働く女性の本音を探る～



**女性の就業意識に関する実態調査
結果概要**



2020年10月15日

北陸経済連合会

目 次

調査概要	2
北陸／首都圏フルタイム勤務者	
1－① 現在の組織を選んだ理由	3
1－② 現在の仕事の満足度	4
1－③ 働いていく上で重視すること（重視点）	5
1－④ 現在の組織に対する評価（満足点）	6
1－⑤ 重視点／満足点 比較	7
1－⑥ 性別による待遇の違い	8
1－⑦ 管理職の受諾意向	9
北陸フルタイム勤務者	
2－① 北陸在住歴	10
2－② [Uターン者] 北陸に戻ったきっかけ／戻る際、仕事面で感じたこと	11
2－③ [ずっと北陸在住者] 北陸で就職した理由	12
北陸フルタイム勤務者	
3－① 北陸に戻らなかった理由	13
3－② 北陸に戻る可能性／戻る際、仕事面で気になること	14
首都圏学生	
4－① 就職のタイミングで北陸に戻る可能性／北陸に戻る理由・戻らない理由	15
4－② 北陸の企業に対するイメージ	16

調査概要

- 調査地域 : 北陸3県（富山県・石川県・福井県）ならびに首都圏

- 調査対象 : 当該地区在住の18歳以上の女性
 - 1) 北陸3県…北陸出身のフルタイム勤務者（Uターン含む）
 - 2) 首都圏…北陸出身のフルタイム勤務者及び学生

- 調査方法 :
 - 1) 北陸3県…会員企業に協力依頼し、google form及び郵送を通じ回答あわせてweb調査会社登録会員に聴取
 - 2) 首都圏…web調査会社登録会員に聴取あわせて関係各所に協力依頼しgoogle formを通じ回答

- 有効回収数 :
 - 1) 北陸3県フルタイム勤務 1304票（富山県457、石川県553、福井県294）
 - うち、ずっと北陸在住 840票（富山県277、石川県377、福井県186）
 - 北陸へUターン 464票（富山県180、石川県176、福井県108）
 - 2) 首都圏 フルタイム勤務 177票（富山県66、石川県71、福井県40）
学生 36票（富山県17、石川県14、福井県5）

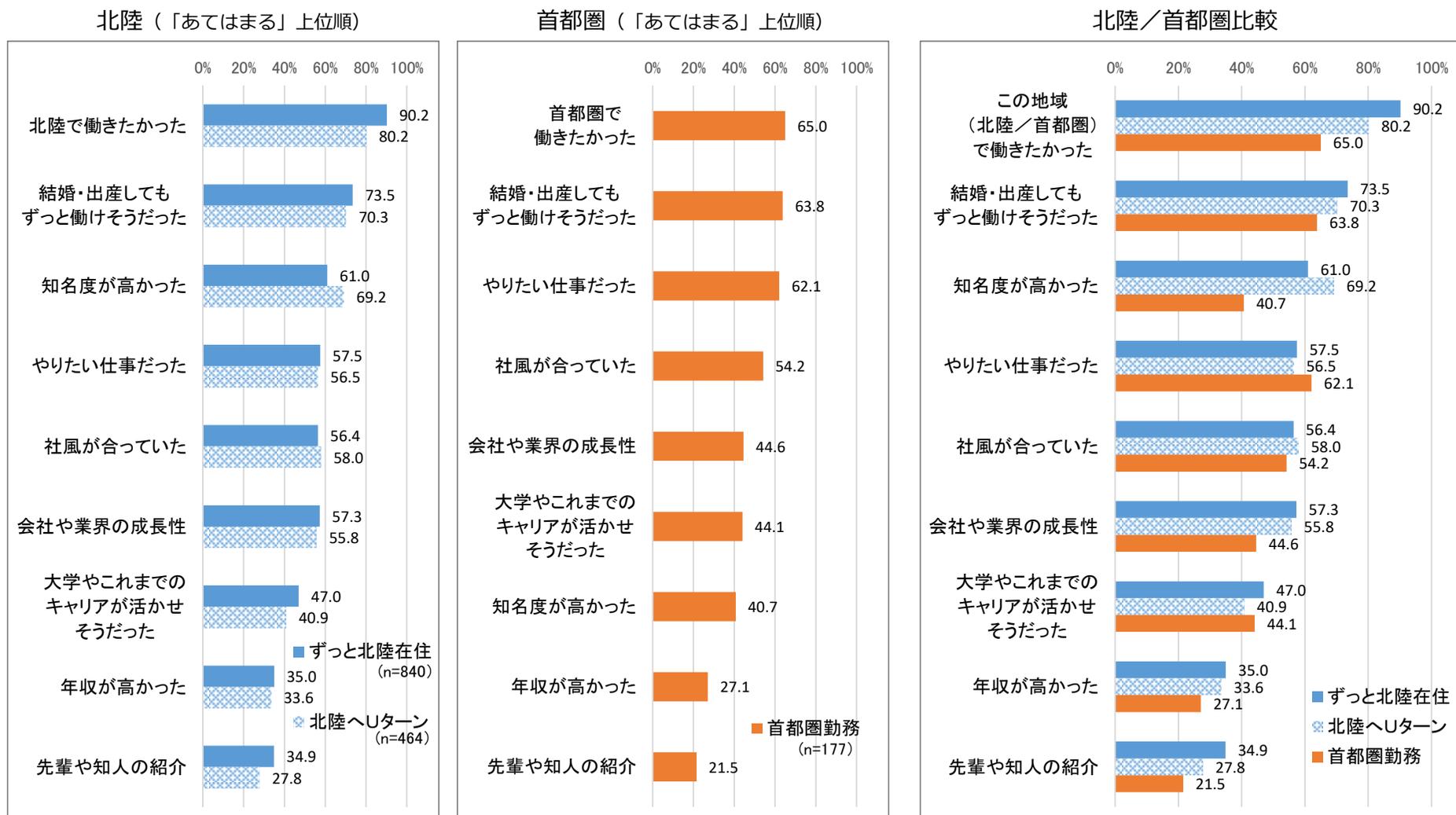
- 調査期間 : 2020年8月5日（水）～20日（木）

1-① 現在の組織を選んだ理由

あなたが現在働いている組織を選んだ理由として、以下の項目それぞれ「あてはまる」「あてはまらない」でお答えください。

- ずっと北陸・・・①「北陸で働きたかった」90% ②「結婚・出産してもずっと働けそうだった」74% ③「知名度が高かった」61%
- Uターン・・・①「北陸で働きたかった」80% ②「結婚・出産してもずっと働けそうだった」70% ③「知名度が高かった」69%
- 首都圏・・・①「首都圏で働きたかった」65% ②「結婚・出産してもずっと働けそうだった」64% ③「やりたい仕事だった」62%

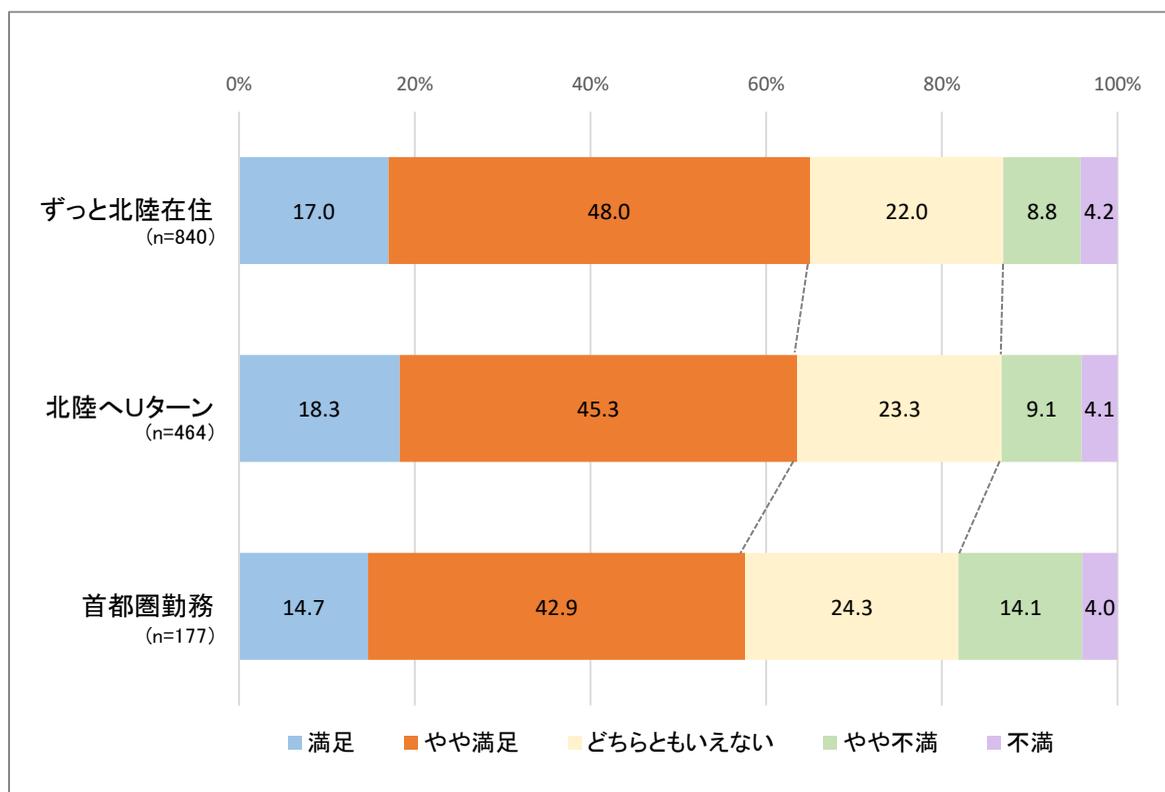
◎いずれも理由の1位である「この地域（北陸／首都圏）で働きたかった」は、ずっと北陸が首都圏を25ポイント上回っている。
「知名度が高かった」はUターンで最も高くなっている。



あなたは現在の仕事にどの程度満足していますか。

1 - ② 現在の仕事の満足度

- 満足（「満足」＋「やや満足」）と回答した人は、ずっと北陸 65%、Uターン 61%、首都圏 58%と、北陸勤務の方が満足度が高い。
- 不満（「不満」＋「やや不満」）と回答した人は、ずっと北陸 13%、Uターン 13%、首都圏 18%と、首都圏勤務の方が不満度が高い。
- ◎北陸勤務の方が現状の仕事に対する満足度が高い。



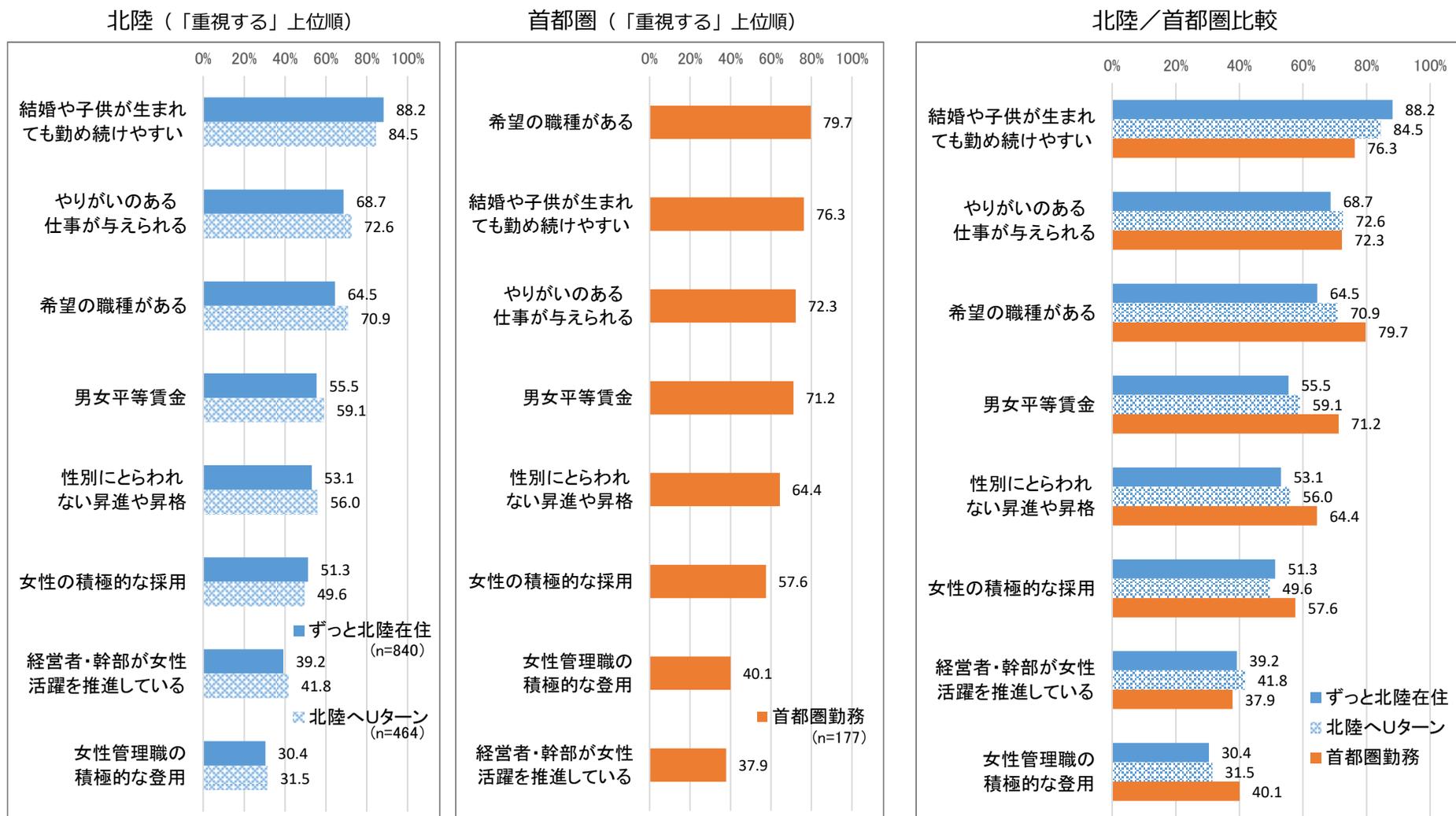
1-③ 働いていく上で重視すること（重視点）

あなたが働いていく上で、以下の項目それぞれどの程度重要ですか。

- ずっと北陸・・・①「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」88% ②「やりがいのある仕事と与えられる」69% ③「希望の職種がある」65%
- Uターン・・・①「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」85% ②「やりがいのある仕事と与えられる」73% ③「希望の職種がある」71%
- 首都圏・・・①「希望の職種がある」80% ②「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」76% ③「やりがいのある仕事と与えられる」72%

◎北陸勤務が高い項目は、「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」。

首都圏勤務が高い項目は、「希望の職種がある」「男女平等賃金」「性別にとらわれない昇進や昇格」「女性管理職の積極的な登用」「女性の積極的な採用」。「希望の職種がある」「男女平等賃金」「性別にとらわれない昇進や昇格」は、首都圏>Uターン>ずっと北陸の順となっている。

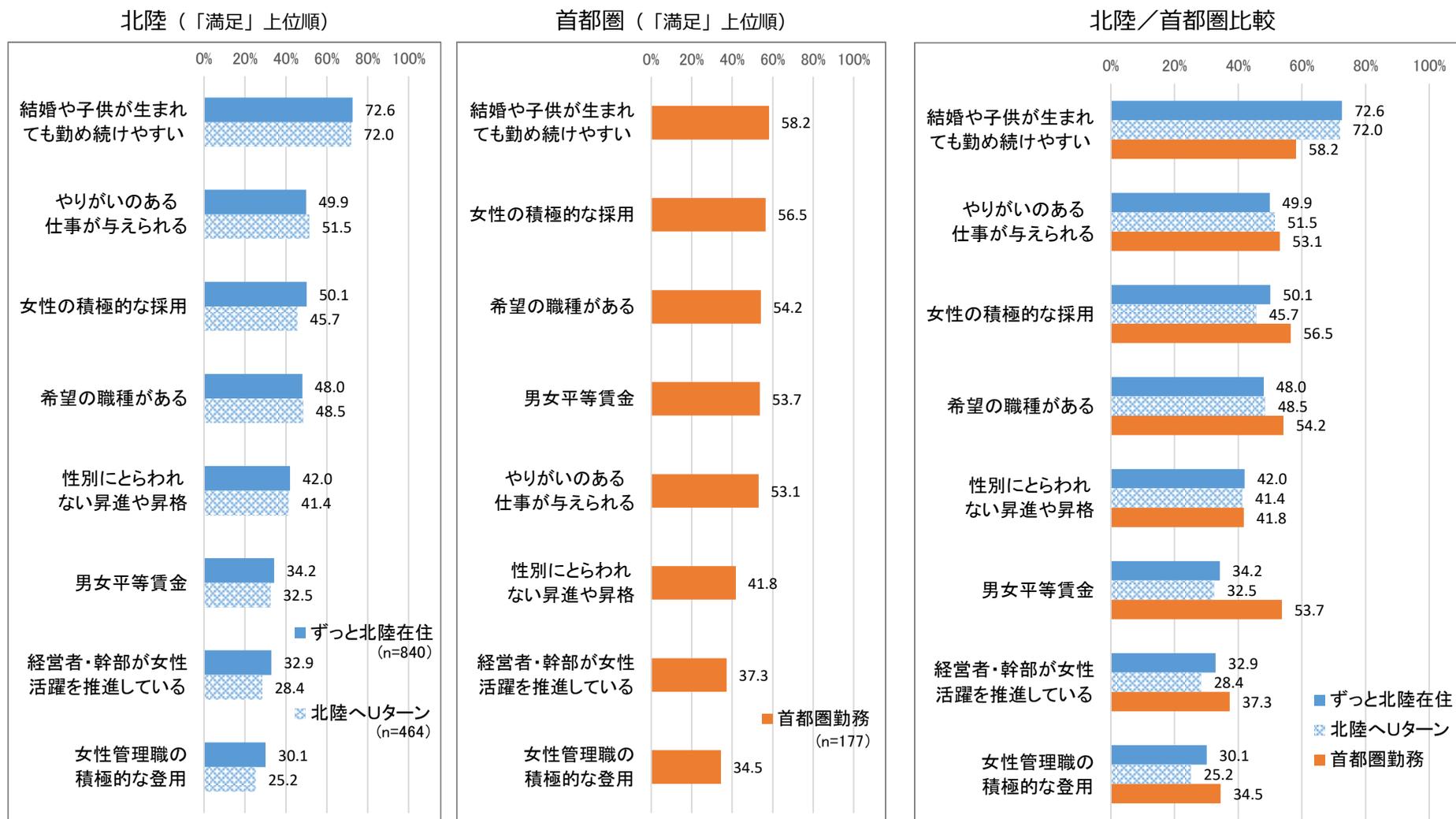


1-④ 現在の組織に対する評価（満足点）

現在の組織について、以下の項目それぞれどの程度満足していますか。

- ずっと北陸・・・①「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」73% ②「やりがいのある仕事と与えられる」50% ③「女性の積極的な採用」50%
- Uターン・・・①「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」72% ②「やりがいのある仕事と与えられる」52% ③「希望の職種がある」49%
- 首都圏・・・①「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」58% ②「女性の積極的な採用」57% ③「希望の職種がある」54%

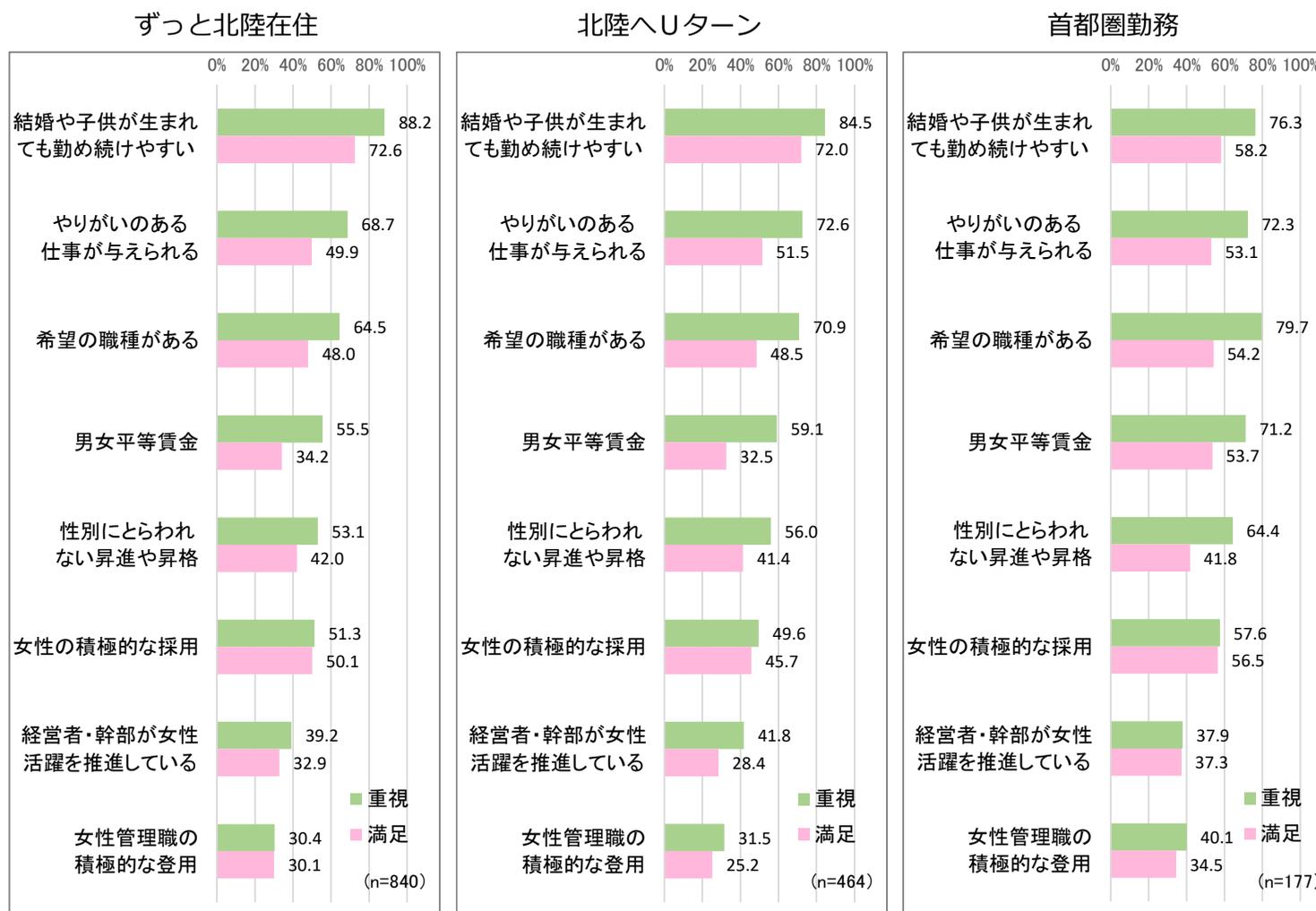
◎北陸勤務が高い項目は「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい」で、ずっと北陸、Uターン問わず高い。北陸の中で「女性の積極的な採用」「経営者・幹部が女性活躍を推進」「女性管理職の積極的な登用」など女性の労働環境に関する項目は、Uターンがずっと北陸を下回っている。首都圏勤務が高い項目は、「男女平等賃金」「女性の積極的な採用」「希望の職種がある」など。



1 - ⑤ 重視点／満足点 比較

重視に対し満足が下回っている項目は、差が大きい順に、

- ずっと北陸・・・①「男女平等賃金」21ポイント ②「やりがいのある仕事と与えられる」19ポイント ③「希望の職種がある」17ポイント
 - Uターン・・・①「男女平等賃金」27ポイント ②「希望の職種がある」22ポイント ③「やりがいのある仕事と与えられる」21ポイント
 - 首都圏・・・①「希望の職種がある」26ポイント ②「性別にとらわれない昇進や昇格」23ポイント ③「やりがいのある仕事と与えられる」19ポイント
- ◎ 「男女平等賃金」「やりがいのある仕事と与えられる」「経営者・幹部が女性活躍を推進している」は、Uターンで差が大きい。



[重視 - 満足] 単位：ポイント

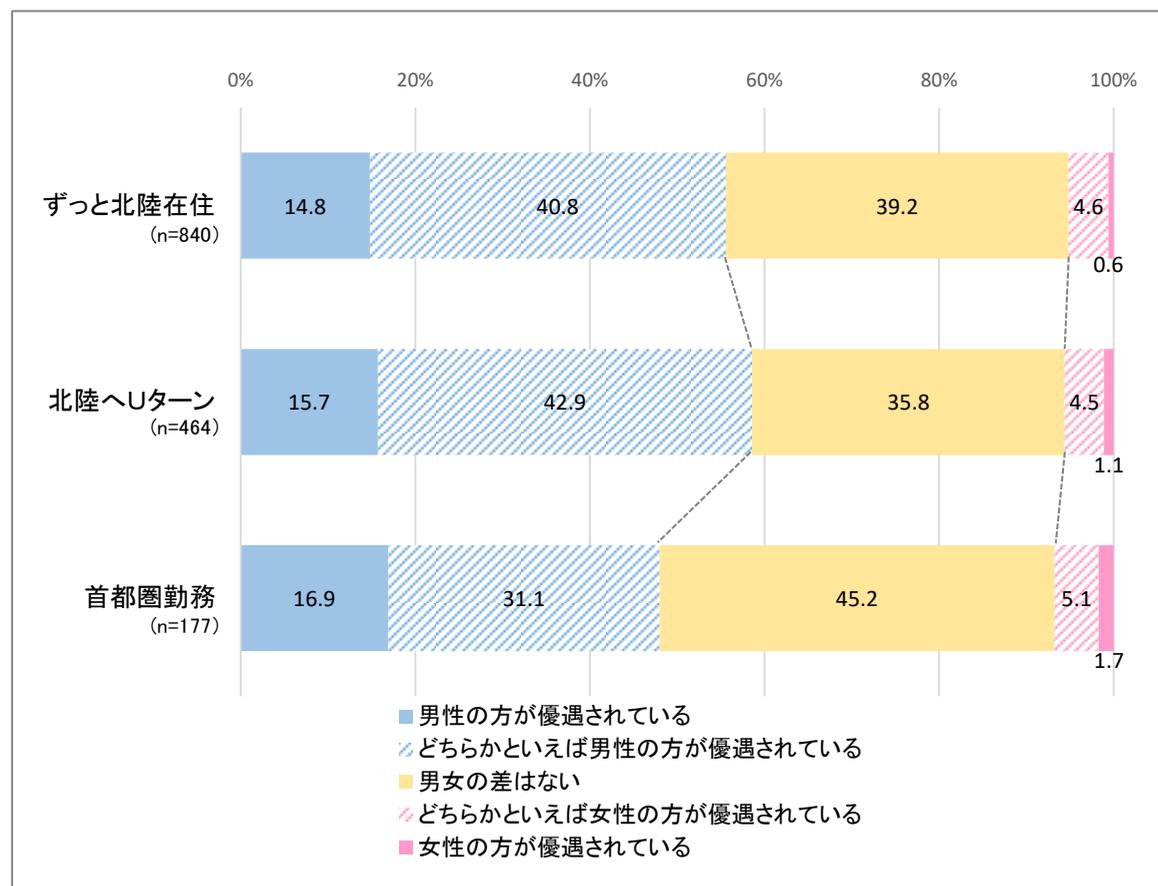
	ずっと北陸	Uターン	首都圏
結婚や子供が生まれても勤め続けやすい	-15.6	-12.5	-18.1
やりがいのある仕事と与えられる	-18.8	-21.1	-19.2
希望の職種がある	-16.5	-22.4	-25.5
男女平等賃金	-21.3	-26.6	-17.5
性別にとらわれない昇進や昇格	-11.1	-14.6	-22.6
女性の積極的な採用	-1.2	-3.9	-1.1
経営者・幹部が女性活躍を推進している	-6.3	-13.4	-0.6
女性管理職の積極的な登用	-0.3	-6.3	-5.6

各項目で最も差が大きい

1 - ⑥ 性別による待遇の違い

現在働いている組織では、性別により待遇に違いを感じますか。

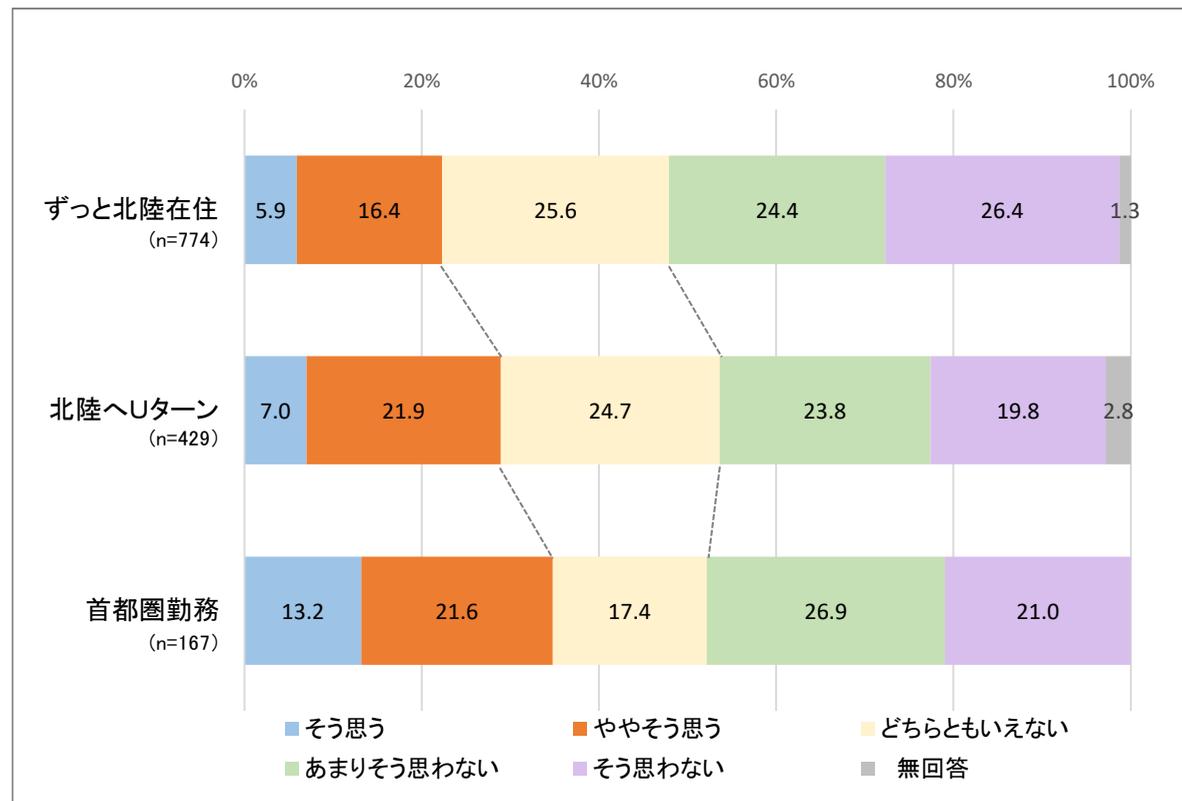
- 男性の方が優遇されている（「男性の方が優遇」＋「やや優遇」）と回答した人は、Uターン 59%＞ずっと北陸 56%＞首都圏 48%。
- 男女の差はないと回答した人は、首都圏 45%＞ずっと北陸 38%＞Uターン 36%。
- ◎北陸勤務の方が、性別による待遇の違い（男性優遇）を感じている人が多く、中でもUターンで待遇に違いを感じる人が多い。



1 - ⑦ 【管理職以外の方に】管理職の受諾意向

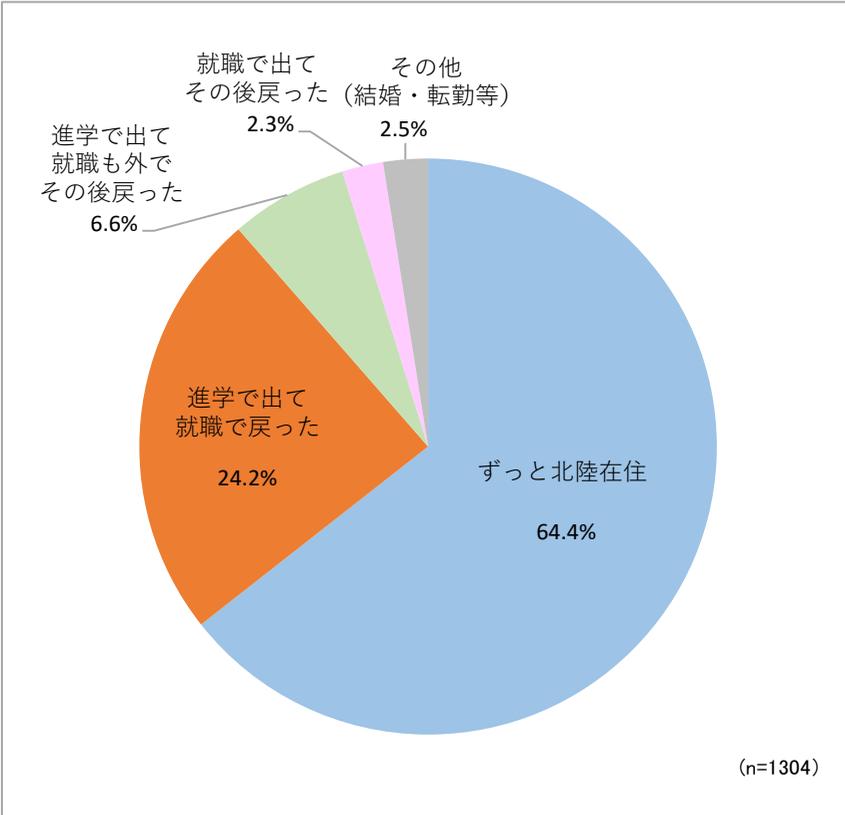
●管理職を受けてみたいと思う（「そう思う」＋「ややそう思う」）と回答した人は、ずっと北陸 22%、Uターン 29%、首都圏 35%。

◎昇進に積極的なのは、首都圏＞Uターン＞ずっと北陸 の順となっている。



2 - ① 【北陸勤務者に】北陸在住歴

- 「ずっと北陸在住」が全体の2/3を占める。「進学で北陸外に出て就職のタイミングで北陸に戻った」人は24%、「北陸外で就職した後北陸に戻った」人は9%。



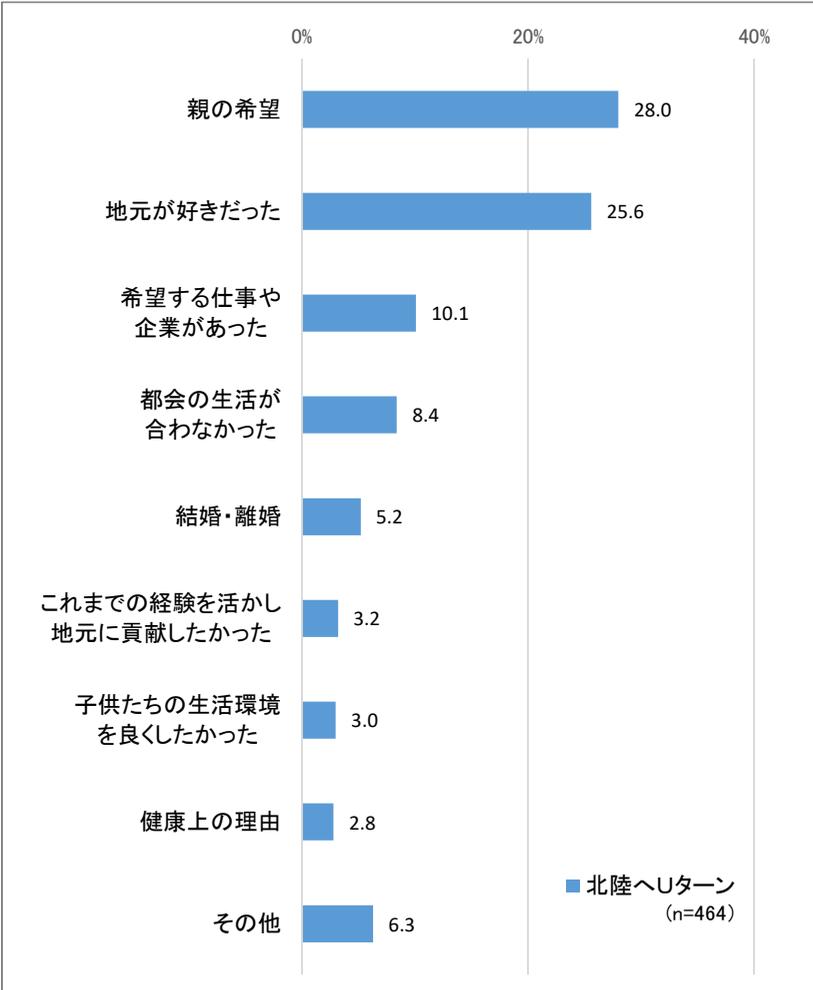
2-② [Uターン者に] 北陸に戻ったきっかけ/戻る際、仕事面で感じたこと

北陸に戻られたきっかけを教えてください。
北陸に戻られる際、仕事面で感じたことをいくつかもあげてください。

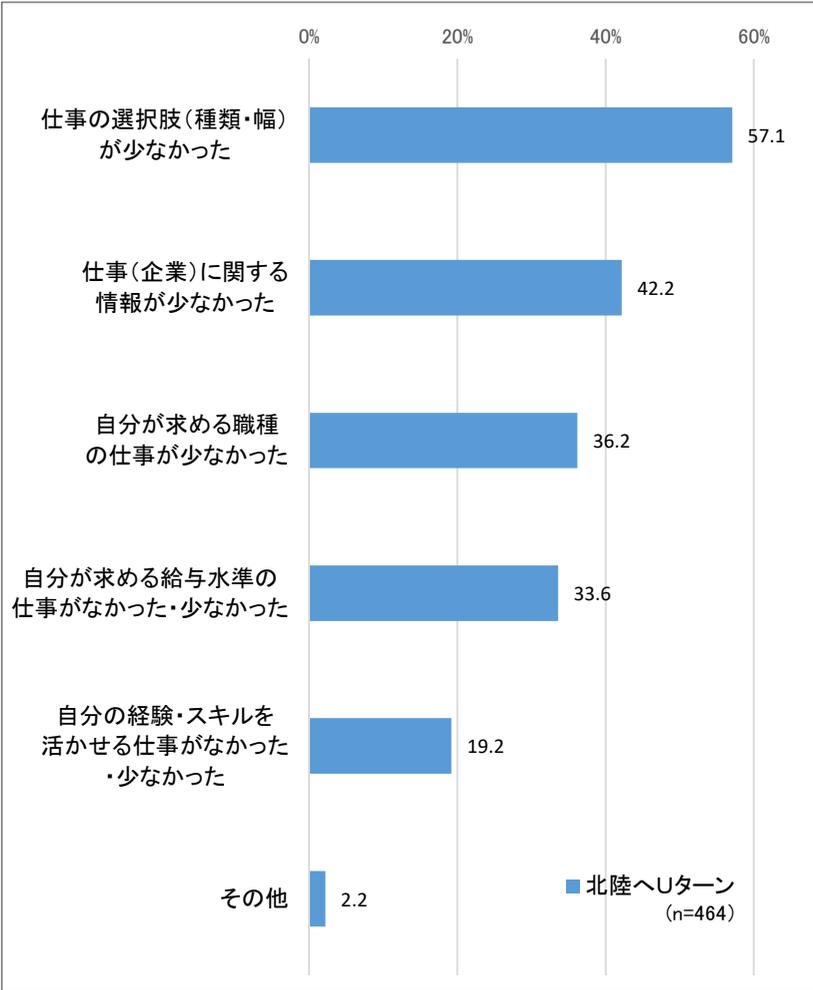
●北陸に戻ったきっかけは、「親の希望」と「地元が好きだった」。

●北陸に戻る際仕事面で感じたことは、「仕事の選択肢が少なかった」「仕事に関する情報が少なかった」。

[北陸に戻ったきっかけ]



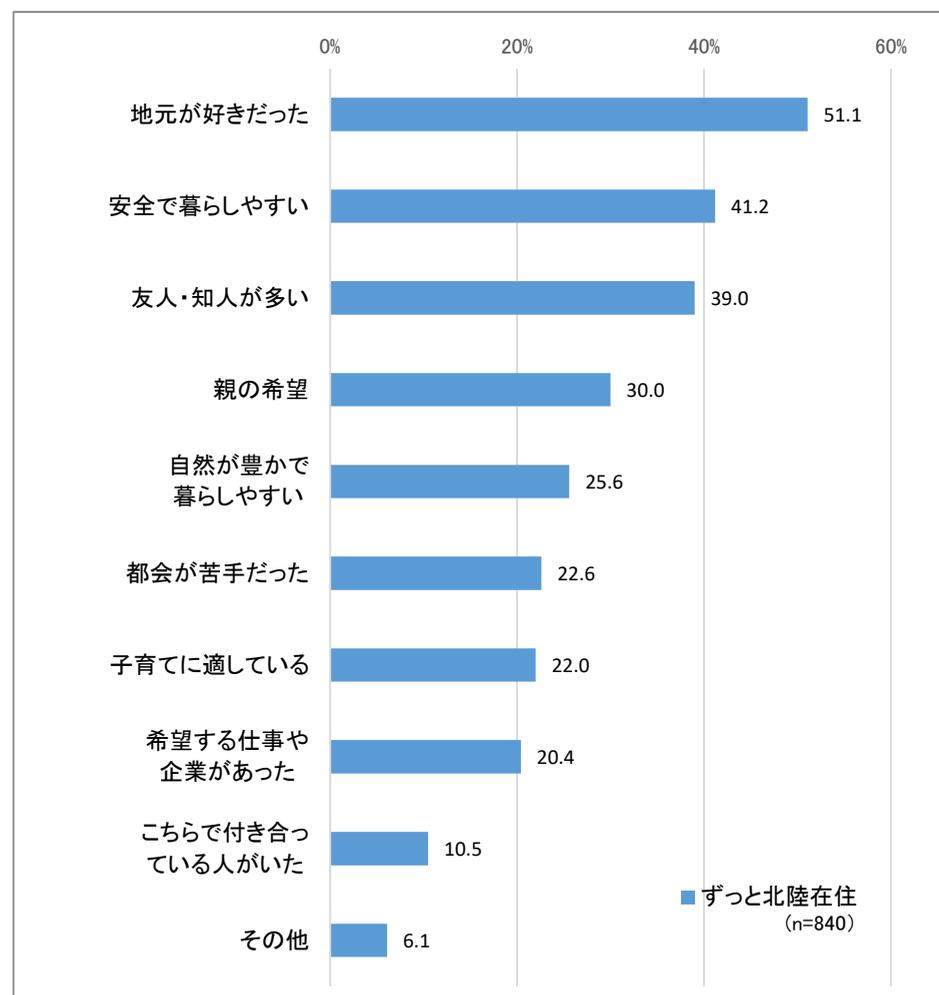
[北陸に戻る際、仕事面で感じたこと]



2-③ 「ずっと北陸在住者に」北陸で就職した理由

北陸で就職した理由としてあてはまるものをいくつでもあげてください。

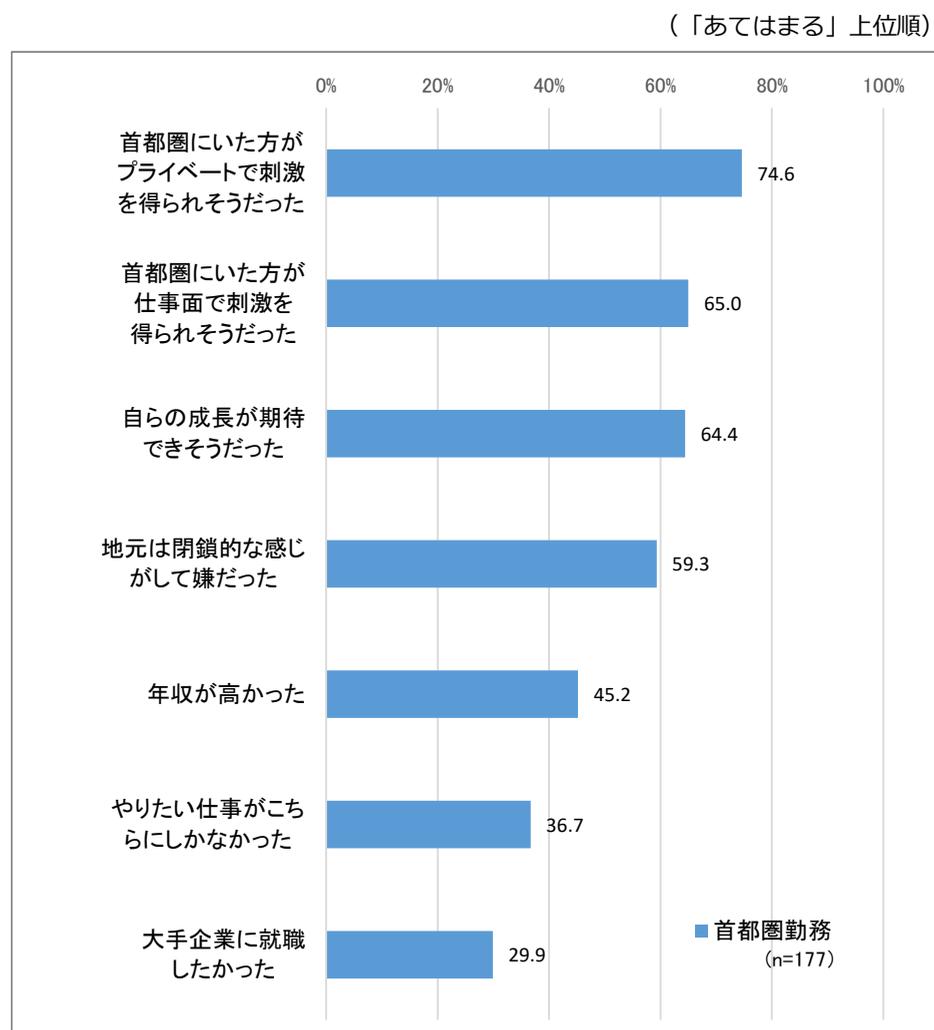
- 「地元が好きだった」が51%と半数を超え、「安全で暮らしやすい」41%、「友人・知人が多い」39%が続き、“地元の住みやすさ・安心感”が大きな決め手となっている。
「希望する仕事や企業があった」は20%に留まっている。



3 - ① 【首都圏勤務者に】北陸に戻らなかった理由

北陸に戻らなかった理由として、以下の項目それぞれ「あてはまる」「あてはまらない」でお答えください。

- 「首都圏にいた方が（プライベート、仕事面で）刺激を得られそうだった」という感覚的な理由が上位にあがり、“都会に対する漠然とした期待”が首都圏で就職した要因となっている。
「地元は閉鎖的な感じがして嫌だった」も59%と半数を超えている。



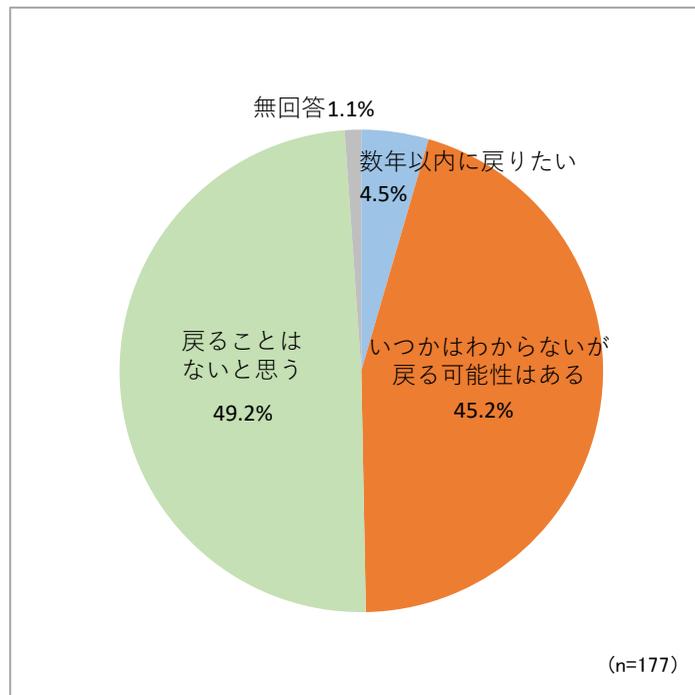
3-② [首都圏勤務者に] 北陸に戻る可能性／北陸に戻る際、仕事面で気になること

首都圏フルタイム勤務者

北陸に戻れる可能性はありますか。
北陸に戻ることを検討する際、仕事面について、以下の項目はそれぞれ気になりますか。

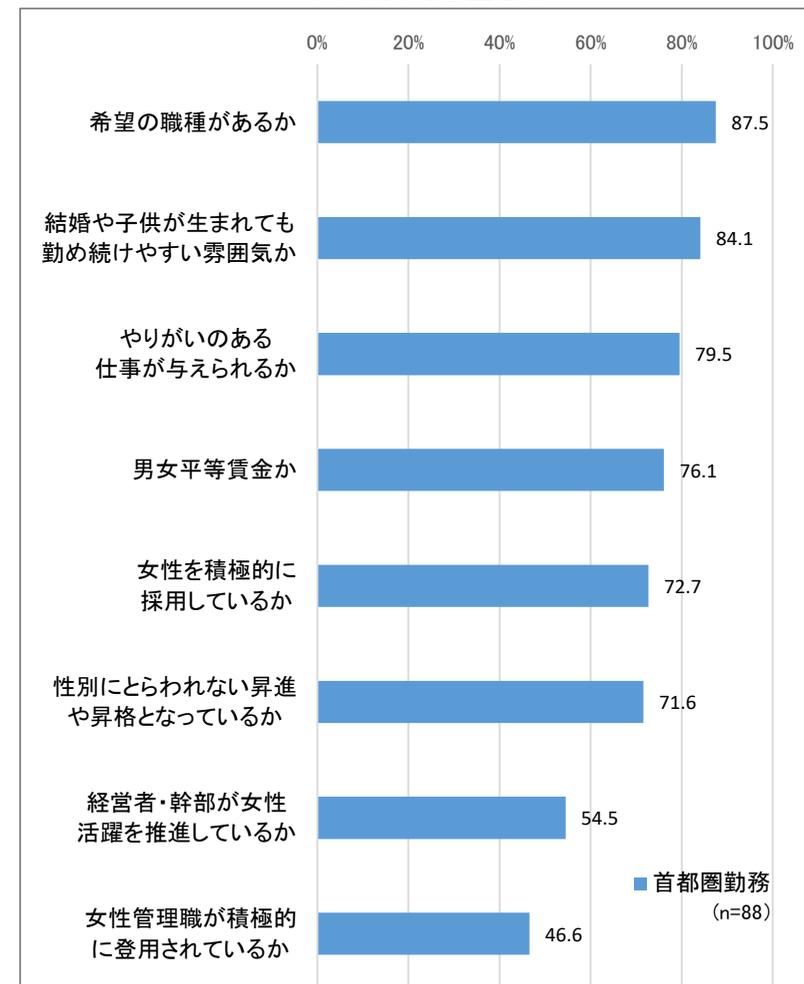
- 北陸に戻る可能性について、「数年以内に戻りたい」5%、「いつかはわからないが戻る可能性はある」45%。半数は戻る可能性はあると回答しているが、時期が明確でないことに留意する必要がある。

[北陸に戻る可能性]



- 北陸に戻る際仕事面で気になることは、「希望の職種があるか」「結婚や子供が生まれても勤め続けやすい雰囲気か」「やりがいのある仕事を与えられるか」が上位に。女性活躍に関する項目は上位にはあがっていない。

[戻る可能性がある人に、北陸に戻る際仕事面で気になること]
(「あてはまる」上位順)

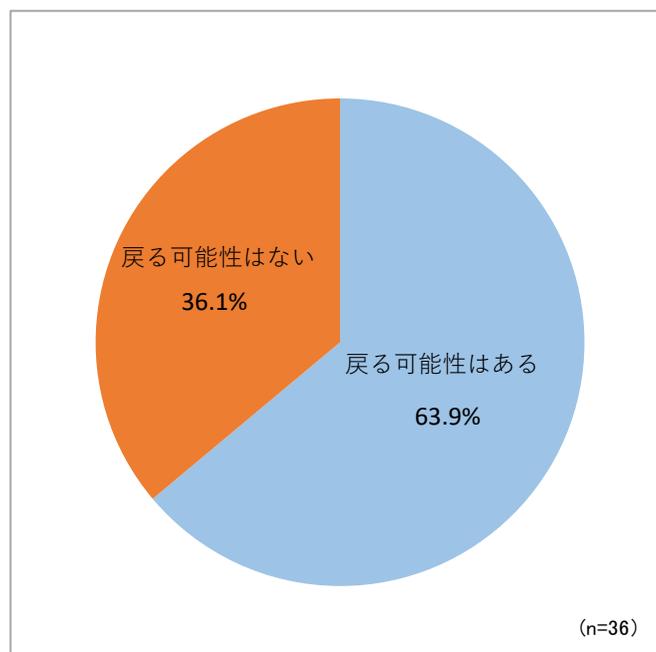


4 - ① 【首都圏学生に】就職のタイミングで北陸に戻る可能性 ／北陸に戻る理由・戻らない理由

就職のタイミングで、北陸に戻られる可能性はありますか。
 戻る可能性がある理由として、あてはまることをいくつかも選んでください。
 戻る可能性がない理由として、あてはまることをいくつかも選んでください。

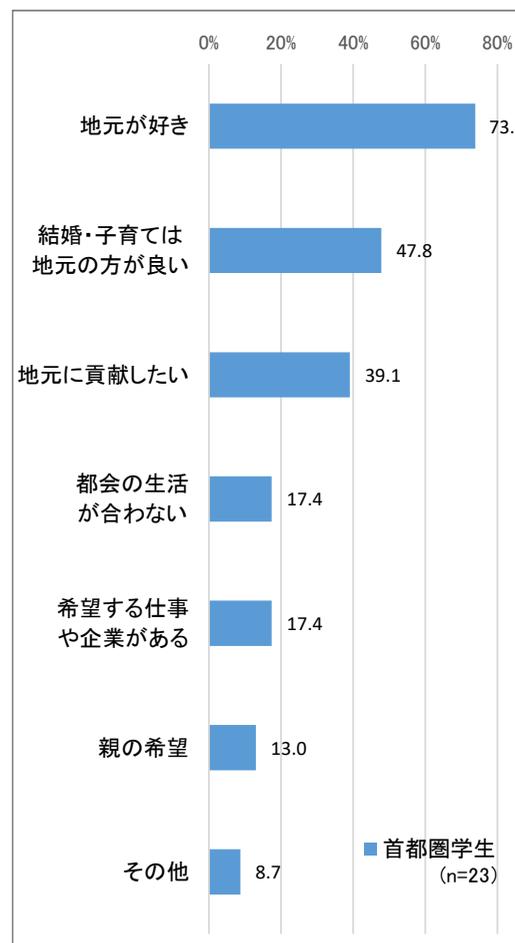
- 北陸に戻る可能性について、「可能性はある」と回答した人は全体の64%。

[北陸に戻る可能性]

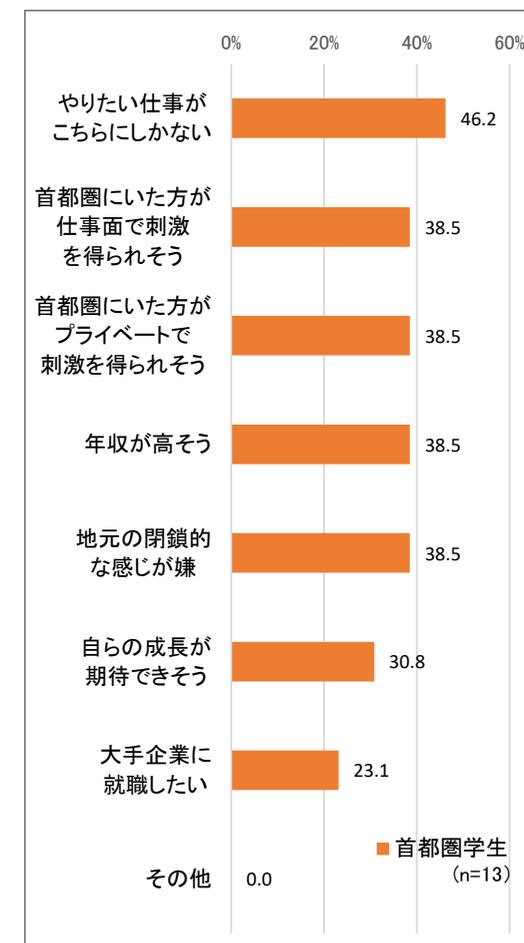


- 北陸に戻る理由としては、「地元が好き」が74%と特に多い。
- 戻らない理由としては、「やりたい仕事はこちらにしかない」が46%で最も多く、「首都圏にいた方が（プライベート、仕事面で）刺激を得られそう」が続く。

[北陸に戻る理由]



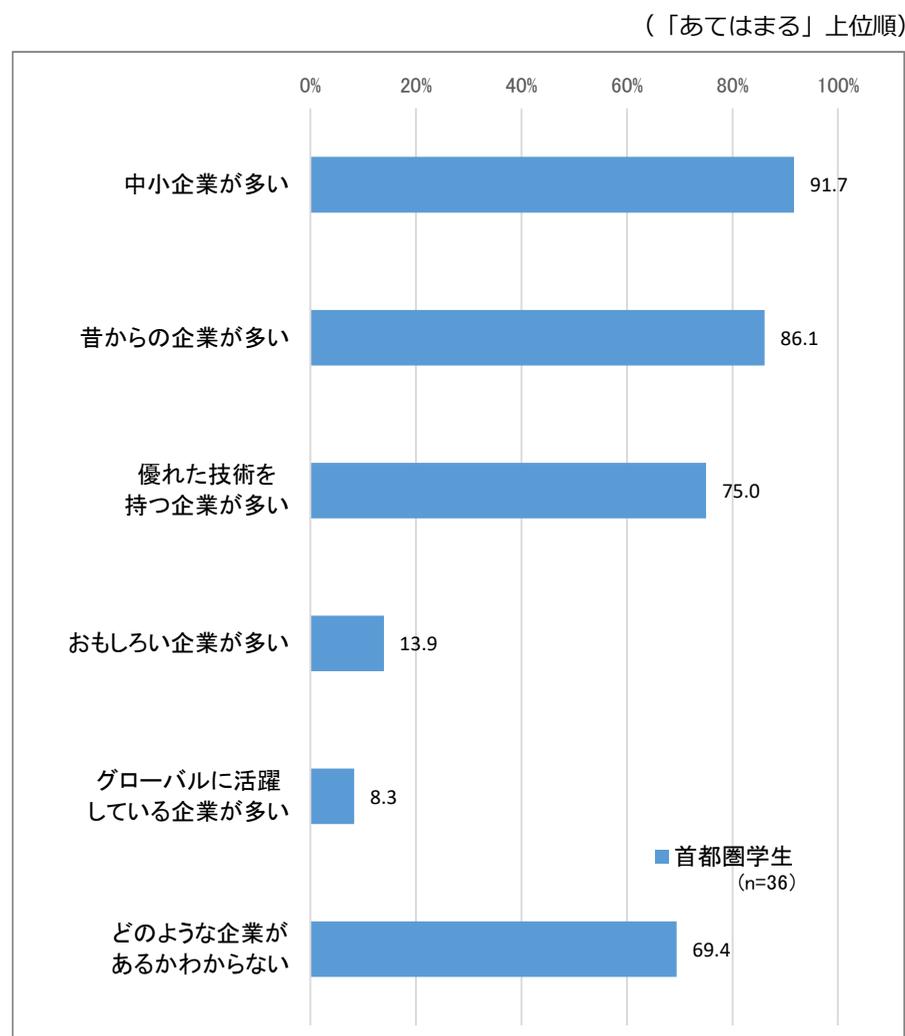
[北陸に戻らない理由]



4-② 【首都圏学生に】北陸の企業に対するイメージ

北陸の企業に対するイメージとして、以下の項目それぞれ「あてはまる」「あてはまらない」でお答えください。

- 「中小企業が多い」92%、「昔からの企業が多い」86%が上位にあがり、グローバル感やユニークさは認識されていない。「どのような企業があるかわからない」が69%あることにも留意する必要がある。



北陸経済連合会

石川県金沢市片町2-2-15北国ビルディング4階

TEL: 076-232-0472

E-mail: info@hokkeiren.gr.jp

URL: <http://www.hokkeiren.gr.jp>



「北陸物語」

URL : <http://monogatari.hokuriku-imageup.org/>